

学校教育目標

心豊かで たくましく 主体的に学ぶ 吉田っ子の育成

～笑顔と感動があり，一人一人が輝く学校をめざして～

経営方針

- ① 「生きる力」を育む確かな学力，豊かな心，健やかな体の調和のとれた児童の育成に努める。
- ② 児童の実態や一人一人の教育的ニーズに応じた指導及び支援を行い，わかる授業を実践する。
- ③ 児童の主体性やお互いの違いを生かした学び合い，育ち合いを導く。
- ④ 児童一人一人が正しい自己理解を深め，自尊感情を高められるように，常に児童理解に努め，一人一人の良さを認め，自己の成長を児童自身が実感できる機会を重視する。
- ⑤ 児童の安全確保を最優先とし，保護者・地域と協力して安全で清潔な学校づくりに努める。

- ⑥情報の収集・共有化に努め，全職員の共通理解のもと，連携・協力して指導及び支援にあたる。
- ⑦全職員がお互いの長所を生かしながら，資質・能力を高め合い，機動力のあるチームの一員として学校経営に積極的に参画する。
- ⑧教職員一人一人が業務改善の意識をもち，適正化の観点から業務を見直し，効率化を図る。
- ⑨誠実で適切な教育実践によって保護者・地域との信頼関係を更に深めるとともに，学校評価を通じて小規模校としての長所・課題を意識し，その伸張及び課題の克服に努める。
- ⑩地域の特性を生かし，それぞれの役割を確認しつつ，保護者・地域と連携・協力し，社会に開かれた教育課程・学校づくりを推進する。

研究主題

「考え，議論する道徳」授業の実現をめざして
～「語ろう」「語り合おう」「考え・見つめよう」～

主体的に学ぶ子

- 基礎・基本の確実な習得と読書活動の充実を図る。
- 児童が学習に対する意欲と見通しをもち，学習活動を振り返って次の学習に生かせるような指導を工夫する。
- 児童同士，教師や地域の方との対話等を通じ，自己の考えを広げ深める対話的学びのための指導を工夫する。「よく聴き，話し，考える力の育成」
- 指導目標に即した評価規準を設定し，評価方法を工夫することにより，自らの指導の改善に努める。（指導と評価の一体化）
- 「あおぞらルーム」等や放課後の活用を通して，個々の発達の状況に応じた学習を保障する。

主体的に思いやれる子

- 道徳教育の充実を図る。
- 児童のコミュニケーション能力の向上とともに，規範意識の醸成，豊かな人間関係づくりに努めるなど，社会性を育む教育活動を展開する。
(学級・縦割り活動・情報モラル教育の推進)
- 個別の指導計画を共通理解し，また通常の学級のねらいも明確にすることで，交流及び共同学習の充実を図る。
- 保育所・特別支援学校（居住地校交流も含む）や関係・専門機関等との連携を積極的に生かす。

主体的に健康をめざし，最後までやり抜く子

- 児童一人一人が正しい自己理解を深め，自尊感情を高められるように，常に児童理解に努め，一人一人の良さを認め，自己の成長を児童自身が実感できる機会を重視する。（レジリエンス：立ち直る力の強化）
- 清掃活動・学校農園・水田等での発達段階に応じた勤労生産的活動の充実を図る。
- 運動の楽しさを味わえる工夫と体力向上活動の日常化により，体力の向上を図る。
(朝マラソン、外遊びの奨励、部活動)
- 適時性のある発達段階に応じた保健教育の充実と保護者との連携により，健康の増進，望ましい生活習慣を形成する力を育成する。
(外部の専門家、学校保健委員会の活用)
- 体育・保健・安全教育の実践により，児童の危機回避能力を育成する

地域と共に歩む開かれた学校

- 健全育成リーダーズ
(地域・保護者の方による吉田っ子応援団)
- 安全見守りボランティア
- 読み聞かせボランティア ○農業体験ボランティア



吉田っ子の1日

時 刻	日 課 (月・火・水・金)	時 刻	日 課 (木)
	登校・ボランティア清掃 外遊び		登校・ボランティア清掃 外遊び
8:00～ 8:15	読書・スキルタイム	8:00～ 8:15	読書・スキルタイム
8:15～ 8:30	朝の会	8:15～ 8:30	朝の会
8:30～12:15	午前中の授業（1～4校時） 毎時30分開始15分終了	8:30～12:00	午前中の授業（1～4校時） 授業の間 10分間休憩
12:15～13:20	給食・歯磨き・休憩	12:00～13:00	給食・歯磨き・休憩
13:20～13:35	清掃活動	13:00～13:45	5校時
13:40～14:25	5校時	13:55～14:40	6校時
14:25～14:35	帰りの会	14:40	簡単清掃・帰りの会
14:35～15:20	6校時	15:00	集団下校
15:50	集団下校		